

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価				
データ 分析 表	データ表			データグラフ
	内容	項目数	平均	
	「乳児保育」	15	4.80	
	「3歳未満児保育」	32	4.66	
	「3歳以上児保育」	52	4.67	
	「教育保育の配慮事項」	16	4.81	
	「健康・安全」	29	4.83	
	「子育ての支援」	18	4.83	
	「職員の資質向上」	9	4.78	
	計	171	4.74	
総合 評価	<p>前年度は子どもたちが遊びを通して学びを深めたことを、保護者参画の取り組みや展示会を通して共に考える機会をもってきた。保護者と一緒に地域に出掛けて自分たちの過ごす町について考える機会ももち、こども・保護者・保育者の思いを地域に発信するなど、園を超えた取り組みに繋がる一年となった。また小学1年生と5歳児の交流を行うなかで職員同士の意見交換内容にも深まりができ、質の高い取り組みへと繋がったと感じる。今年度も地域と共に子どもの育ちを支えていけるよう、自園がその役割の中心となり努めていきたい。</p>			

事業計画（今年度の重点目標）

項目	内容
34.職員・職員の家族との「信頼」の構築	風通しのよい環境づくりのため大人の人権研修を行う 【年間2回（前期1回 後期1回）】
36.保護者との「信頼」の構築	日常の教育保育の取り組みを見える化や参画を通していく発信していく 【年間2回（前期1回 後期1回）】
38.地域の学校との「信頼」の構築	つばめプロジェクトを通してカリキュラムの策定や交流を行い相互理解を図る 【年間4回（前期1回 後期3回）】